

「人からはじまる 経済再生」

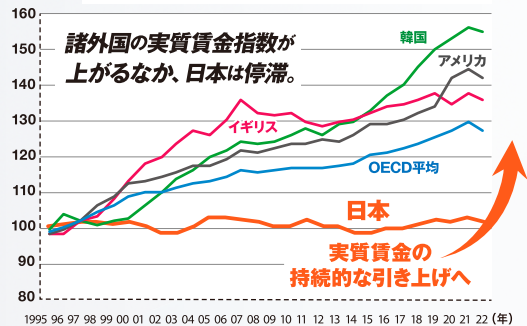
他の先進国に比べて日本が手薄になっている「人への投資」を伸ばし、一人ひとりの持ち味が生きる社会を創造する。同時に、思い切った重点投資でGLLD分野を伸ばし、世界をリードする日本の「飯のタネ」を作り上げる。そして、セーフティーネットの整備とフェアな分配・再分配により「安心」を確保し、幅広く消費を伸ばす。

目標

物価を上回る 年収アップ

当面の目標として、**3%**の名目賃金上昇率を実現

実質賃金指数の国際比較(1997年=100)



事実

自公政権による

「変わらない政治」の結果、経済はどうなった?

この30年で日本の
世界競争力は転落

1人あたり名目GDPランキング

2000年 2位 → 2023年 34位

IMD世界競争力ランキング

1992年 1位 → 2024年 38位

「人からはじまる 経済再生」とは?

「消費」を伸ばす

セーフティーネットの整備等で将来不安を解消し、消費を喚起

企業収益改善

賃上げ

「産業」を伸ばす

重点的な産業投資で技術革新と産業構造転換を図り、供給力を強化

「人」を徹底的に支えることを起点に、経済の好循環を生み出し、成長を実現

「人」を伸ばす

「人への投資」抜本拡充で労働生産性と賃金を引き上げ

所得の増加

生産性の向上

詳しい具体策については裏面へ ▶▶▶

「人からはじまる経済再生」

3つの具体策



を伸ばす

徹底した「人」への投資

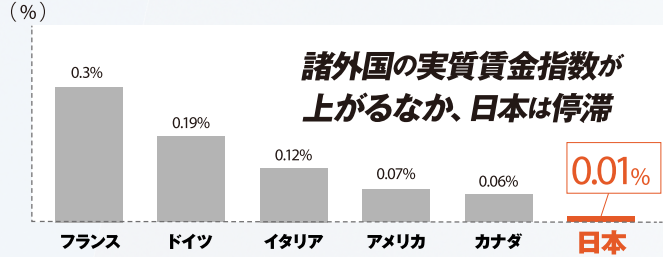
学びなおし・
リスキング支援

教育の無償化

最低賃金
1500円

非正規雇用の
処遇格差是正

先進諸国の職業訓練への公的支出(対GDP比、2020年)



諸外国の実質賃金指数が
上がるなか、日本は停滞

出典: OECD.Statを基に作成

10年後の日本の「飯のタネ」をつくる

GLLDに重点投資

産業

を伸ばす

4つの重点分野



グリーン

環境エネルギー分野



ライフ

医療・介護分野



ローカル

農業・観光分野



デジタル

デジタル
人材の育成

成長の柱となる
産業への大規模な
重点投資によって、
新たな雇用を創出し、
供給力を強化

消費

を伸ばす

セーフティーネットの整備

フェアな分配・再分配

医療・介護・福祉・子育て等の
ベーシックサービスの
質・量を充実など

「給付付き税額控除」
(消費税還付制度)の導入など

将来不安を解消し、
幅広く消費を喚起する

将来不安が消費の低迷を招いている

	2002年	2022年
今後の収入や資産の見通しに 悩みや不安を感じる人の割合	36.5%	57.1%
平均消費性向 (可処分所得に対する消費支出の割合)	72.3%	62.9%

出典: 内閣府、総務省調査より作成



2024.10.07

号外

立憲民主

RIKKEN MINSHU

立憲民主党 立憲民主編集部
〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-1 三宅ビル7F
Tel. 03-3595-9988 Fax. 03-3595-9088

地域の立憲民主党はこちら